

# 平成 28 年度ホタルの里づくり活動報告



## ★『ホタルまつり』

### ■ホタルまつりに向け、看板の設置 (H28.6.1) ・準備

6月18日に開催するホタル祭りのため、ホタルの里づくりの会会員で、町内10ヵ所と公民館前に案内看板を設置しました。

6月に入ると、会員やボランティアの方たちが、公民館玄関前に掲示したボードにホタルの数を記入していただきます。毎日の散歩のときにチェックするのが日課、という方もいらっしゃる程、町民の皆さんは楽しみにしてくださっています。

堀切川入口や川沿いの道に「ホタル街道」や「ほたる鑑賞小径(こみち)」などの看板を設置し、分かりやすくしています。

#### 鶴里公民館前



H28 JAとうと寄付のぼり 30本

その他、堀切川入口、堀切川流路工、新陽カントリー付近、下町公民館付近の11ヵ所に設置



堀切川流路工



新陽カントリー付近



下町公民館付近

## ■ホタルまつり (H28.6.18)

ホタル祭りでは、ミニコンサートと自然観察会を行います。

▽ミニコンサート 時間：午後7時30分～8時

場所：2階ホール

演奏者：多治見ゴスペルクワイヤー



### 多治見ゴスペルクワイヤー

Gospel(ゴスペル)とは God Spel(神の言葉=福音)しかしながら、私たちのメンバーの中にはキリスト教徒はほとんどおりません。気持ちを合わせ楽しく歌うこと、それこそが福音ではないか・・・  
普通の合唱では味わえないリズム&パワーを感じたい。  
そんな歌うことが大好きな仲間が集まって活動しています。

公民館前看板



ホタルのオブジェ



会場



### 中学生ボランティアの様子



会場準備



濃南中学校から、25名の生徒さんがボランティアスタッフとしてまつりをサポート。会場設営や受付、来場者の案内係などを務めてくださいました。



司会



お出迎え



受付



今年も参加型のコンサートでみんなで体を動かし歌いました。  
 コンサートの様子 会場は立ち見もできるほど満員になりました

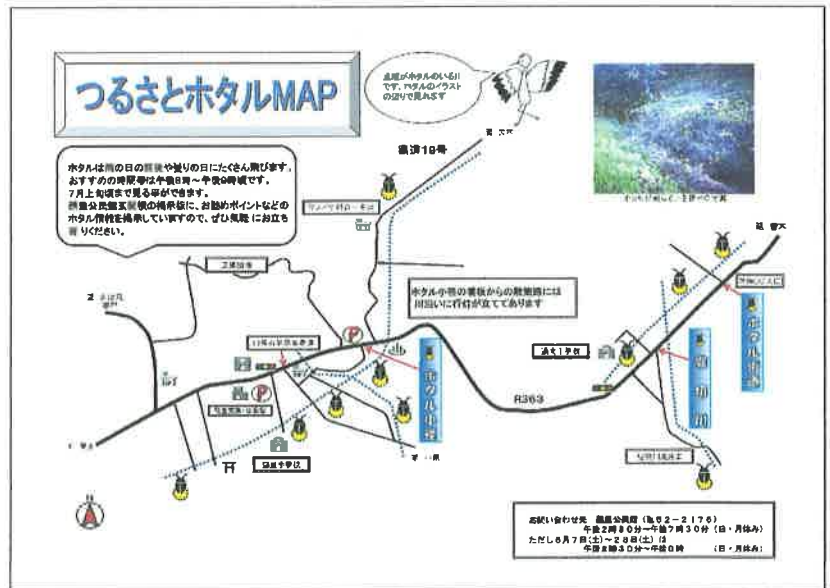


▽自然観察会

自然観察会は鶴里町のあちこちで開催されました。特にホテルが多く見られるところには看板が立てられて、毎日ホテルの数を数えています。

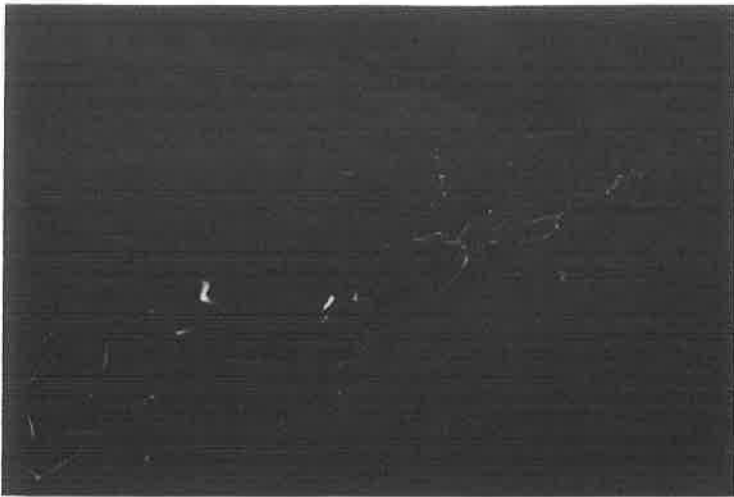
道は暗いので、安全のため、ホテルの里づくりの会員やボランティアが誘導などをしました。

また、ホテルの小径近くの広場では、和の会さんによる猪鍋の無料サービスや柿野温泉のペアチケットが当たる抽選会、だんごなどの屋台を出し、大変盛り上がりました。



今年は、例年の倍以上のホテルがホテルスポットで舞いました。市外・県外のお客さんも年々増加し幻想的な風景に感激の声が数多く聞こえました。土岐広報7月1日号の表紙を飾りました。





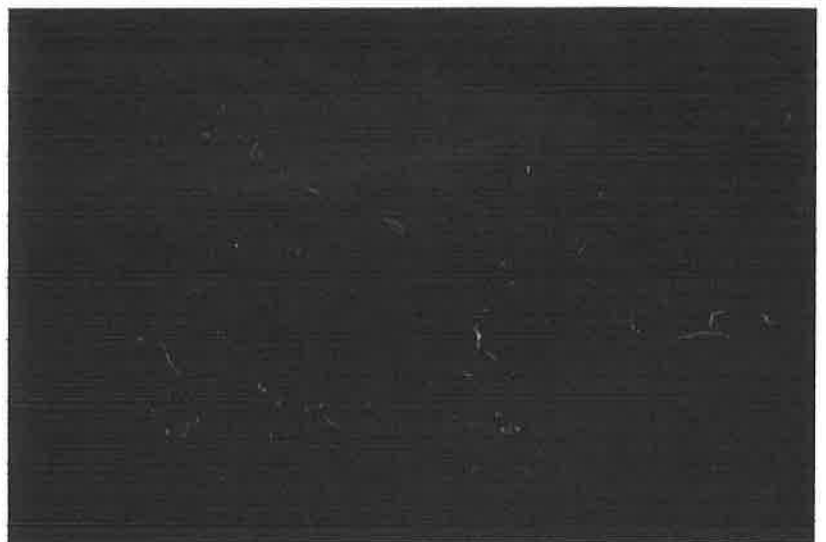
鶴里公民館の横、ホタルの小路・広畑川では小路を歩いていると目の前を沢山のホタルが横切ってきたり、足元にとまったりと距離感0のホタルとのふれあいが楽しめるほど沢山のホタルが飛びました。

日頃の環境整備とコロナ撒布による成果が表れてきたのだと感じます。



新陽カントリー入口の妻木川は、ホタルの小路と違って変わって見通しがよく、遠くの川辺に沢山のホタルが舞う光景を見ることができます。

遠目に見る川辺は、本当に幻想的で素晴らしい光景です。川辺には木のベンチがいくつか設置されゆっくりと観賞することができました。



## ★ ホタルの里づくり 1年間の活動

### ■ホタルの水槽設置（濃南学校 4年生）（H28.6.29）



ホタルまつりが終わると、公民館・小学校・ホタルの里づくりの会・里親の皆さんが来年も綺麗なホタルが舞うことを願いつつ、幼虫飼育が始まります。小学校では毎年4年生の皆さんに飼育を手伝ってもらいます。まずは、公民館主事の指導のもと幼虫を育てる水槽設置からはじめます。

### ■ホタルの幼虫配布（濃南小学校 4年生）（H28.7.22）

ホタルまつりの日に捕まえたホタルから産卵させた幼虫を小学校へ配布します。

幼虫は髪の毛の先ほどしかありません。

スポットで小さな幼虫を数えながら吸い上げ水槽へ入れ、ホタルのエサとなる巻貝（カワナ）も近くの川から取ってきました。

里親さん・ホタル里づくりの会の皆さんへも幼虫を配布しました。

この日から、来年の3月まで定期的なカワナ捕獲と幼虫の飼育がはじまります。



### ■ホタルの生息地の環境整備（H28.8.28）

ホタルが育つにはホタルの生息地の環境整備が不可欠です。ホタルのエサとなるカワナが自然発生するよう、カワナ養殖場や堀切川の整備をホタルの里づくりの会の皆さんと定期的に行います。





## ■他地区との研修会・勉強会（H28.7.2）（H28.11.20）

前年度に「ホタルの里づくり」の活動が評価され、鶴里公民館が文部科学省より優秀公民館として表彰されて以来、他地区からの研修申込が増加し、平成28年度には7月2日に京都長岡京市から約30名、11月20日には飯田市下久堅公民館から約20名を受け入れ、研修会・勉強会を開催し、飼育方法など意見を交わしました。



## ■ホタルの放流会（濃南小学校4年生）（H29.3.8）

鶴里公民館では、濃南小学校4年生にホタルの飼育と水槽の設置のお願いをしています。児童たちは約1年かけて幼虫の世話をし、命の大切さや自然を守ることの大切さなどを学びます。

1年かけて大きくなったホタルの幼虫は、毎年3月、児童たちによって放流されています。班ごとに責任を持って育てます そのままでは重いので、水を抜きます 外に運び出します 水槽からホタルの幼虫を掘り出します。今年は3月8日に、312匹と歴代最高数の幼虫を育て放流しました。



## ■カワニナ散布（H29.3.19）

ホタルの幼虫の餌となるカワニナを町内の川へ放流する事業を行います。ホタルの里づくりの会メンバーらにより、カワニナ60kg程を雨沢、坂下、上、中、小学校下、山善石油店裏、入海道、中学校、中学校プール横、堀切川、カワニナ養殖場、新陽カントリークラブ入り口の肥田川の12カ所で放流しました。



## ■ホタルの放流会（公民館・ホタルの里づくりの会・里親・一般）（H29.3.19）

今年は3月19日に実施しました。

ホタル会員・里親さんが掘り出したの1400匹のホタルの幼虫を、広畑川・妻木川に放流します。

放流希望の一般の方も参加して行いました。

